

なか・きた通信



2019 . 3

No.26

中小企業経営者と支援機関で真剣に議論しました！

中小企業の人材の確保・育成・定着に関する検討について

都立中央・城北職業能力開発センターでは、平成29年度から2年間に亘り、地域の中小企業、事業主団体、関係機関とともに「中小企業の人材確保・育成・定着の一体的取組と連携強化」をテーマに対応策を検討してきました。

平成29年度末には対応の方向性をまとめた「中間のまとめ」を作成、これに基づき、30年度は具体的な取組を検討、一部の事業を先行実施。また、これまでの議論を総括した「2年間の議論のまとめ」を作成、今後は、これに基づき更に取組を進めていく予定です。

1 人材に関する課題

(1) 人材の確保

景気の回復により事業拡大が可能であるが、それを支える人材を確保できていない。求職者の「はたらき方」ニーズに沿った中小企業の魅力を発信する必要がある。

(2) 公的支援の活用

国・都・区、民間団体など多様な主体が様々な支援策を実施しているため、複雑で、分かりづらく、使いにくい。

(3) 人材の育成

労働生産性向上・高付加価値化等を担う人材の育成ノウハウを有していない。

(4) 人材の定着

若年者の離職率が依然高く、企業規模が小さくなる程、離職率が高くなる傾向がある。

2 人材に関する課題の解決策 ① 人材の確保

(1) 中小企業の魅力を分かり易く、求職者に共感を持ってもらえるコンテンツを制作

・「**中小企業で輝く 職業訓練で磨く**」

ムービー版（約4分）ブックレット版（A4、64頁）

中小企業で働いている若手社員がしごとへの思いを、夢に向かって職業訓練で自分を磨いている生徒が、今の思いを熱く語ります。

・ムービー版「**あなたが輝く場所 中小企業**」（約4分）

中小企業で輝いている若手社員がしごとへの思いや、中小企業の魅力を存分に語ります。

・中央・城北職業能力開発センターのホームページに掲載、Youtubeでも閲覧できます。

センターHP：<http://hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/chuo/>

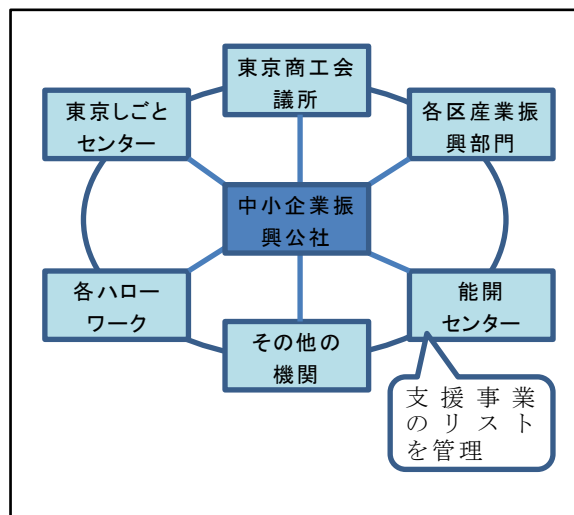


3 人材に関する課題の解決策 ② 公的支援の活用

(1) 国・都・区、民間団体などの各機関で実施している人材に関する支援事業をリスト化する。

(2) 総合相談窓口のネットワーク化

東京都中小企業振興公社の総合相談窓口を核に、国・都・区、民間団体などが設置している相談窓口がネットワークを形成し、(1)の支援事業のリストを活用して情報を共有、中小企業がどの窓口にお問い合わせしても、同じ情報を提供できるしくみを構築。



ネットワークのイメージ

※ 人材の育成・定着を促進する具体的な対策については、平成31年度から検討を進めていく。

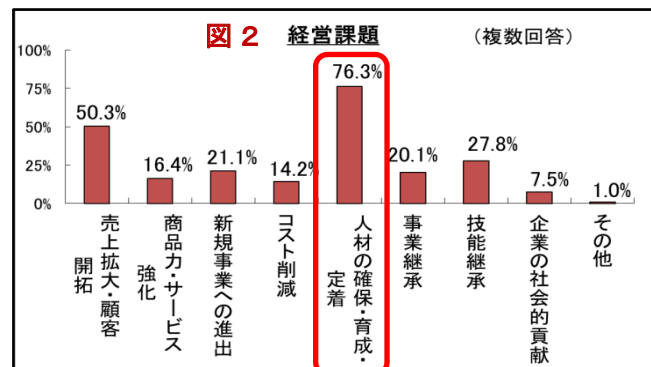
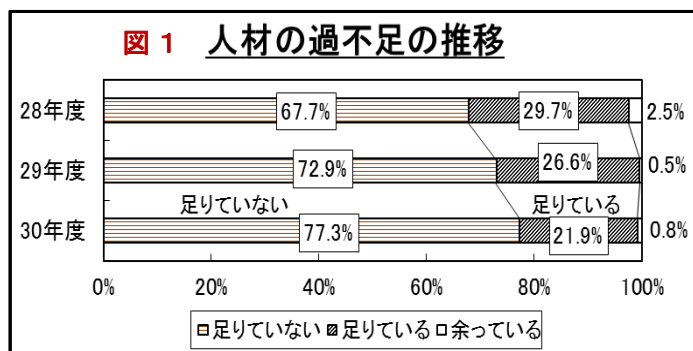
平成30年度「企業アンケート」の結果をお知らせします

● 企業アンケートの概要 ●

調査時期 平成30年10月15日(月)～11月15日(木)
 調査対象企業 中央・城北地域の中小企業3,000社を総務省データからランダムに抽出
 業種 建設業、製造業、情報通信業、学術研究・専門技術・医療・福祉、サービス業等
 有効回答数 507社

【中小企業の多くが「人材」を経営課題に】(図1、図2)

まず、約8割の中小企業が人材不足の状態であり、その状況は年を追うごとに深刻さを増しています。このため、中小企業の多くが、経営課題として「人材の確保・育成・定着」を挙げています。



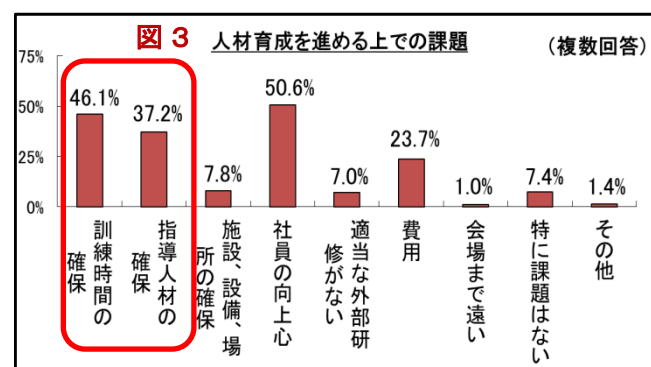
【人材の育成・定着】(図3)

人材育成を進める上では「時間が確保できない」、「指導する人材が確保できない」といった課題があります。

全体の報告書は、中央・城北職業能力開発センターのホームページにて公表しています。



<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/chuo/>



社員研修をご検討の企業様へ

従業員のスキルアップをお手伝いします

現場訓練支援事業

中小企業等のご要望に応じて、企業の現場に講師が出向いて行う訓練です。企業の現場で、実践的な訓練ができます。当センターへお問合せください（Tel 03-5800-2611）。

対象	都内の中小企業・中小企業団体等
人数	1名以上
訓練時間	同一年度内に延べ40時間まで
費用	以下の謝金を企業と都が半額ずつ講師に支払います。 ・指導計画書作成⇒1回の支援につき6,400円（企業負担3,200円） ・訓練実施⇒講師1名・1時間につき6,800円（企業負担3,400円）
教科書等	講習開始までに材料、教科書等を準備していただく場合があります

（実施例）溶接、3次元CAD（Revit）の操作、Illustrator・Photoshop・InDesign実務応用、ビジネス文書作成、PowerPoint基礎、Webサイト制作（ドリームウィーバー・WordPress）

オーダーメイド講習

センター・校の訓練設備や講師を活用し、中小企業等のご要望に応じて行う短期講習です。実施時期・内容をアレンジできます。センター・校へお問合せください（4ページ）。

対象	都内の中小企業・中小企業団体等
人数	5名以上
講習時限	14～24時限（1時限＝45分）
授業料	900～6,500円（1名あたり）
教科書	講習開始までに教科書等を準備していただく場合があります

（実施例）プラスチック射出成型、CAD製図、DTP、ExcelVBA、JAVA、業務用エアコンのシーケンス制御、壁紙施工



CAD製図（赤羽校）

東京都職業訓練助成金

中小企業等が実施する、短時間の職業訓練の経費について助成金を支給します。当センターへお問合せください（Tel 03-5800-2611）。

対象	中小企業または中小企業の団体（その他要件あり）	
訓練時間 （1コースあたり） 支給額	▶事業主が自ら企画し実施する訓練 6時間以上12時間未満 助成対象受講者数×訓練時間数 ×430円（受講者2名以上）	▶教育機関に派遣して実施する訓練 6時間以上20時間未満 受講料等の2分の1または15,000円のいずれか低い額（受講者1人1コースあたり）
主な条件	▶都内で行われるOFF-JT（集合して行われ、通常の業務と区別できる訓練） ▶受講者の職務に必要な専門的な技能・知識の習得、向上を目的とする訓練等	



基礎技能を身につけた人材があなたの企業を元気にします！

求人申込みのご案内

＜お申込方法＞都立職業能力開発センターの「求人票」に必要事項をご記入の上、求人を希望する訓練科目のあるセンター・各校へ直接お送りください。（「高年齢者校の各科目」、「板橋校の実務作業科」については、最寄りのハローワークを通してお申込みください）

（※）求人票は、中央・城北職業能力開発センター・各校の HP からダウンロードできます（「書類ダウンロード」のバナーをクリックしてください）。

東京都立中央・城北職業能力開発センター 各校所在地・訓練科目

名 称	所在地・電話・交通手段	訓練科目
中央・城北職業能力開発センター	文京区後楽 1—9—5 ☎ 03-5800-2611 http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/chuo/ ＜鉄道＞ JR 総武線・東京メトロ 飯田橋駅 歩 5 分 都営大江戸線 飯田橋駅 (C2 出口) 歩 1 分	◆パソコングラフィック ◆DTP ◆グラフィック印刷 ◆印刷企画営業 ◆OAシステム開発 ◆介護サービス
高年齢者校	千代田区飯田橋 3—10—3 東京しごとセンター10 階 ☎ 03-5211-2340 http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/kounenrei/ ＜鉄道＞ JR 総武線 飯田橋駅 (東口) 歩 7 分 東京メトロ 飯田橋駅 歩 7 分 JR 総武線 水道橋駅 (西口) 歩 6 分 東京メトロ 九段下駅 歩 10 分	◆内装施工 ◆ビル管理 ◆和装技術 ◆ホテル・レストランサービス
板橋校	板橋区舟渡 2—2—1 ☎ 03-3966-4131 http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/itabashi/ ＜鉄道＞ JR 埼京線 浮間舟渡駅 歩 3 分	◆機械加工 ◆自動車車体整備 ◆三次元CAD ◆プラスチック加工 ◆サイン・ディスプレイ ◆コンピュータ制御システム ◆ネットワークプログラミング ◆介護サービス ◆実務作業
赤羽校	北区西が丘 3—7—8 ☎ 03-3909-8333 http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/akabane/ ＜鉄道＞ JR 埼京線 十条駅 歩 1 5 分 都営三田線 板橋本町駅 歩 1 2 分 ＜バス＞ ● JR 王子駅北口 「赤羽西口行」乗車 「西が丘三丁目」下車徒歩 1 分 ● JR 赤羽駅西口 「王子駅行」乗車 「西が丘三丁目」下車徒歩 2 分	◆測量設計 ◆環境空調サービス ◆建築CAD ◆電気工事 ◆電気設備保全 ◆Web 設計

『はたらく』ことを真剣に考えている
あなたに贈る、メール＆メッセージ

**中小企業で輝く
職業訓練で磨く**

中央・城北職業能力開発センターでは、これまで職業訓練の実施により、地域における中小企業の人材確保に協力してきました。また、在職者の方々のスキルアップにも力を注いできました。しかし、中小企業における人材確保・定着は、困難な状況が続いています。

一方で、若者を中心に求職者の中には、「若いうちから責任ある様々なしごとを経験したい。それによって、自分を成長させたい・やりがいを感じたい」

「経営者の背中を直接見ながら会社の経営を学びたい」「温かい人間関係の中でしごとがしたい」など、中小企業が強みとする「はたらく環境」を求める人が増えています。

こうした変化を踏まえ今回、中小企業と職業訓練の魅力を発信するムービー・ブックレットを作成しました。これを契機に、一層多くの人々に中小企業と職業訓練の魅力を知っていただけるよう、中小企業と行政がしっかり連携して取り組んでいきたいと考えています。何卒よろしくお願いいたします。

発行／

東京都立中央・城北職業能力開発センター人材育成課
〒112-0004 文京区後楽 1—9—5

電話番号 03-5800-2611 (代)